

令和7年度「仙台市外国人住民実態調査」調査結果報告書【概要版】

I 調査のまとめ

1. 調査の目的

これから仙台に住む外国人がふえることを考えて、この調査を行いました。
 調査では、
 ・ 国、在留資格、仕事
 ・ 仙台市のルールを知っているか
 ・ 生活で困っていること
 ・ 地域の人との交流
 などについて調べました。
 調査でわかったことを、仙台市のサービスや取り組みをよくするために使います。

2. 調査の対象

この調査は、2025年5月1日に、仙台市に住んでいた16歳以上の外国人16,640人に答えてもらいました。
 ※ 2025年5月2日よりあとに、仙台市から引っ越した人は、人数に入っていません。

3. 調査の方法

調査をおねがいする手紙を、みなさんの家におくりました。
 インターネットで答えてもらいました。

4. 調査の期間

2025年7月4日から2025年8月4日まで

5. 調査に使った言葉

やさしい日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語

6. 答えてもらった数

おくった数 送った数	あて先がわからず もどってきた数	① 実際に とどいた数	② 使える 答えの数	使える答えの 割合
16,640件	395件	16,640件－395件＝ 16,245件	3,500件	3,500件÷16,245件＝ 21.5%

7. 気をつけること

- この調査では、「n」は、その質問に答えた人の数です。
- グラフや表の%（パーセント）は、小数点2位を四捨五入して計算しています。
- そのため、一つだけえらぶ質問では、%を全部たしても100%にならないことがあります。
- いくつでもえらべる質問では、答えた人をもとに計算するので、%の合計が100%より大きくなる場合があります。
- 質問に答えていない人もふくめて、使える答えとして数えています。
- 質問の文やグラフは、言葉を短くしたり、かんたんにしたりしている場合があります。

II 調査の結果とわかったことのまとめ

1. 基本属性（こたえた人の国籍や地域、性別、年齢、在留資格、仕事など）

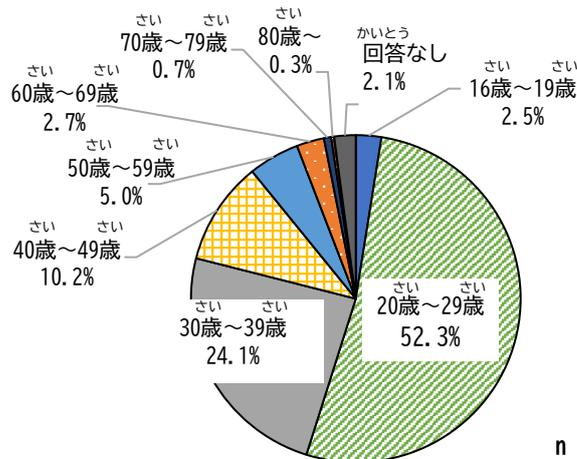
わかったこと

年齢は「20～29歳」の人がいちばん多くて、52.3%です。

在留資格は「留学」の人がいちばん多くて、46.3%です。

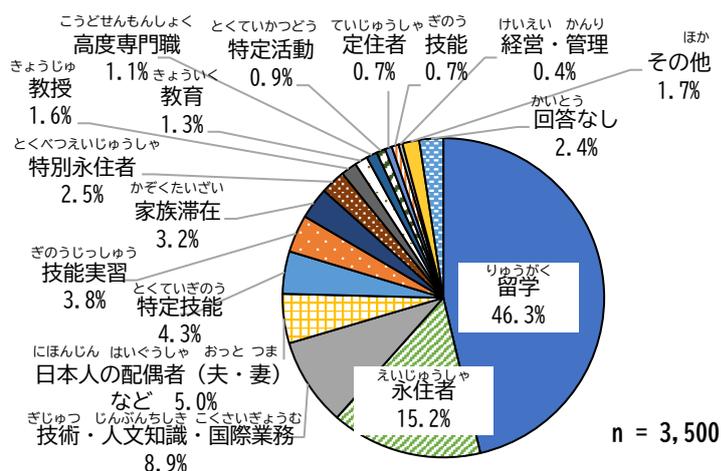
- 国籍や地域は、「ネパール」が22.1%でいちばん多いです。次に「中国」が18.3%です。
- 性別は、「男」が50.7%、「女」が45.6%です。
- 年齢は、「20歳～29歳」が52.3%でいちばん多いです。次に「30歳～39歳」が24.1%です。

『問3 何歳ですか』の結果



- 一緒に住んでいる人は、「いる」が49.3%、「いない」が43.8%です。
- 在留資格は、「留学」が46.3%でいちばん多いです。次に「永住者」が15.2%です。

『問5 在留資格はどれですか』の結果



- 今していることは、「会社員」が20.9%でいちばん多いです。次に「日本語学校生」が17.0%です。

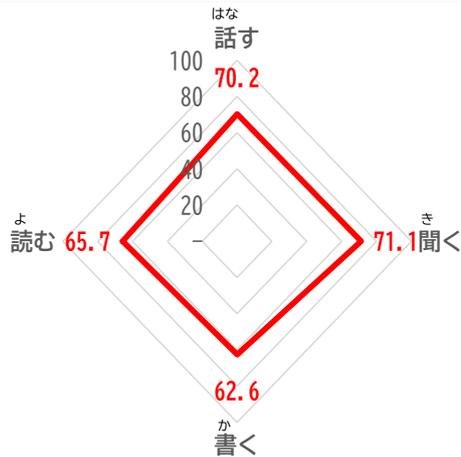
2. 言語

わかったこと

日本語を「書く」「読む」よりも「話す」「聞く」ことができる人の方が多いです。日本語の学習方法は「本やオンラインなど自分で学んでいる」が23.0%でいちばん多いです。

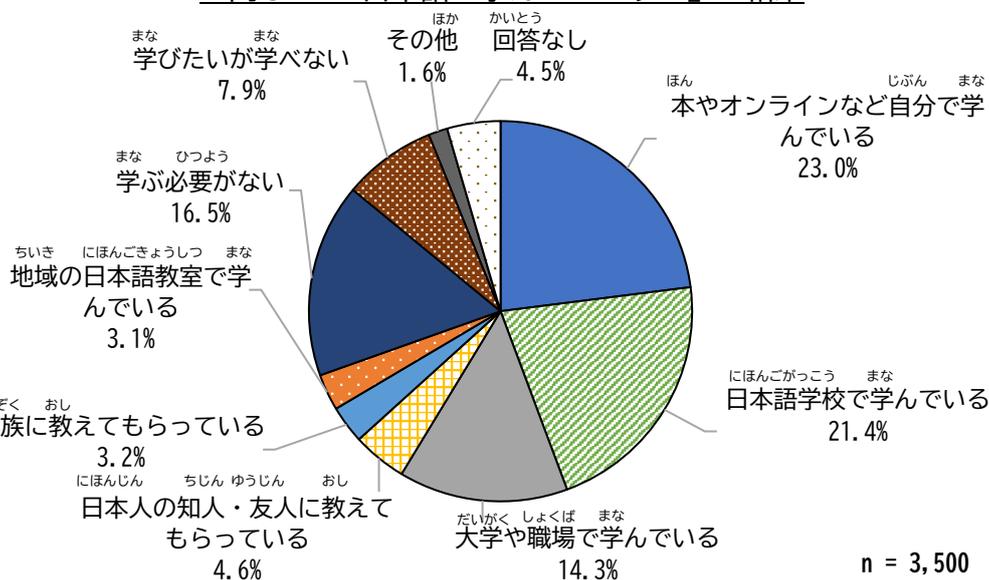
- 日本語でできることは、平均で「話す」70.2%、「聞く」71.1%、「書く」62.6%、「読む」65.7%です。

『問7 日本語はどのくらいできますか』の結果



- 日本語の学習方法は、「本やオンラインなど自分で学んでいる」が23.0%でいちばん多いです。次に「日本語学校で学んでいる」が21.4%です。

『問8 いま日本語を学んでいますか』の結果



- 日本語を学んでいない理由の1位は、「日本語が使えるから」が50.4%でいちばん多いです。次に「仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから」が17.5%です。
- 希望する日本語の学習方法の1位は、「日本人と会話をしながら学ぶ」が35.9%でいちばん多いです。次に「家や職場の近くで学ぶ」「インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ」が13.4%です。
- 英語でできることは、平均で「話す」65.4%、「聞く」67.5%、「書く」68.8%、「読む」72.7%です。

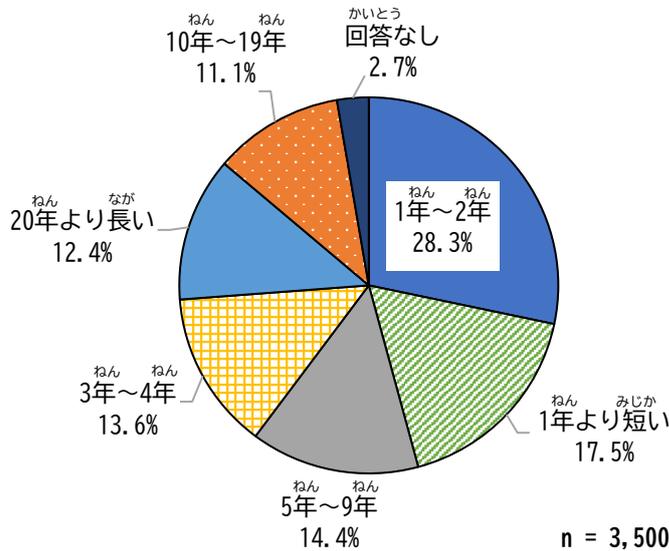
3. 居住（住んでいる家や期間）

わかったこと

日本に住んでいる年数は、「1年～2年」が28.3%でいちばん多いです。
住んでいる家は、「民間の賃貸住宅」が53.5%でいちばん多いです。

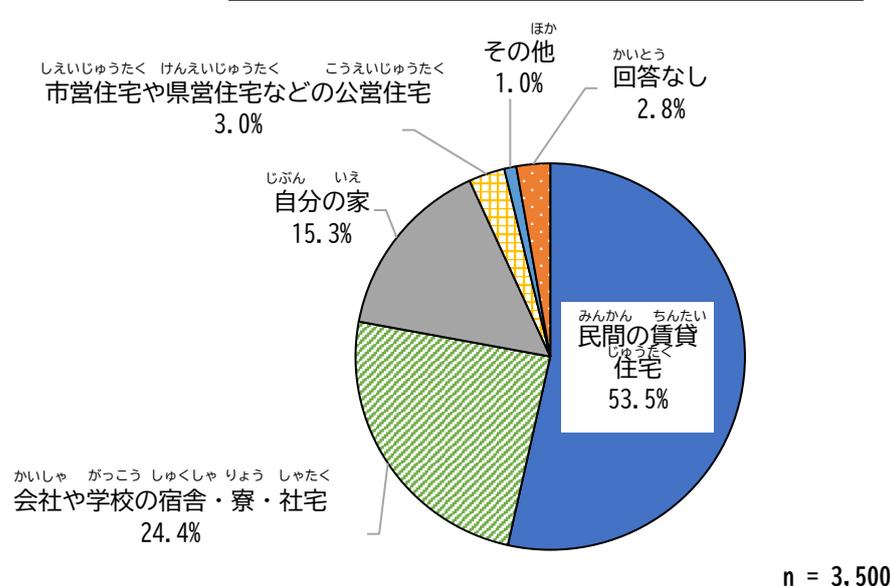
- 日本に住んでいる年数は、「1年～2年」が28.3%でいちばん多いです。次に「1年より短い」が17.5%です。

『問12 日本にどのくらい住んでいますか』の結果



- 住んでいる家は、「民間の賃貸住宅」が53.5%でいちばん多いです。次に「会社や学校の宿舎・寮・社宅」が24.4%です。

『問13 どのような家に住んでいますか』の結果



- 家の見つけ方は、「会社・学校からの紹介」が25.3%でいちばん多いです。次に「不動産屋にいった」が23.0%です。
- 家を探すときに困ることは、「家賃・敷金・礼金が高い（お金がかかる）」が41.5%でいちばん多いです。次に「ない」が35.3%です。

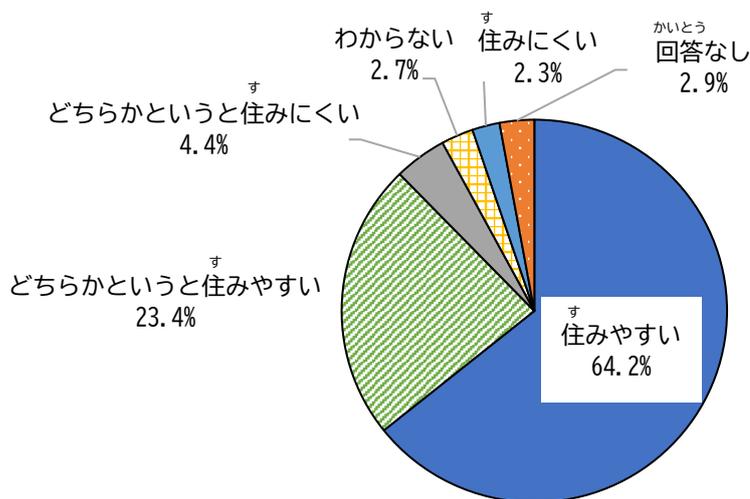
4. 生活

わかったこと

仙台市は、住みやすいと感じている人が多いです。「住みやすい」「どちらか」として住みやすいの合計が87.6%です。

- 仙台市の住みやすさは、「住みやすい」が64.2%でいちばん多いです。次に「どちらか」として住みやすい」が23.4%です。

『問16 あなたにとって、仙台市は住みやすいと思いますか』の結果



n = 3,500

- 仙台市の良いところは、「自然（木や川、山など）が多い」が58.0%でいちばん多いです。次に「通学・通勤・買い物など生活が便利」が50.4%です。
- 仙台市や日本に住み続けたいか聞く質問では、「仙台市内に住み続けたい」が49.5%でいちばん多いです。次に「仙台市内かはわからないが、日本に住み続けたい」が33.2%です。
- 住民税など税金の支払いについての質問では、「知っている」が87.1%。医療保険については「知っている」が93.3%です。
- 生活で困っていることやトラブルについては、「困ったりトラブルになったことはない」が35.3%でいちばん多いです。次に「税金・年金制度の仕組みや支払い方法がわからなくて困った/トラブルになった」が24.7%です。
- 生活で困ったときやトラブルがあったときに相談する人の1位は、「同じ国出身の友だち・知りあい」が36.4%でいちばん多いです。次に「家族」が20.9%です。

5. 情報

わかったこと

情報を得るためにしてほしいことは、「やさしい日本語で情報がある」が37.3%でいちばん多いです。

- ・ 情報を得る方法の1位は、「一緒に住んでいる家族」が24.1%でいちばん多いです。次に「学校の先生や職場の同僚」が17.6%です。
- ・ 情報を得るためにしてほしいことの1位は、「やさしい日本語で情報がある」が37.3%でいちばん多いです。次に「英語で情報がある」が20.6%です。

『問24 生活に必要な情報を得ようとしたときに支援してほしいことはありますか』の結果

	順位 (n = 3,500)		
	1位	2位	3位
やさしい日本語で情報がある	37.3%	16.0%	8.2%
英語で情報がある	20.6%	21.3%	8.6%
自分の国の言葉で情報がある	17.1%	16.0%	15.2%
電話番号がいないインターネット電話で聞くことができる	4.3%	8.1%	9.9%
メールやSNSで聞くことができる	1.9%	6.4%	11.7%
その他	0.4%	0.4%	0.9%
ない	7.4%	0.9%	3.4%
無回答	10.9%	30.8%	42.1%

6. 福祉・医療

わかったこと

病気やけがをしたときに困ることは、「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が30.2%でいちばん多いです。

- ・ 病院に行く必要があるときは、「ひとりで病院に行く」が46.5%でいちばん多いです。次に「家族と一緒に病院に行く」が25.3%です。
- ・ 病気やけがをしたときに困ることの1位は、「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が30.2%でいちばん多いです。次に「日本語が話せないなので、病院の予約や受診ができない」が21.0%です。

『問26 自分や家族が病気やけがをしたときに困ることはどれですか』の結果

	順位 (n = 3,500)		
	1位	2位	3位
日本語が話せないなので、病院の予約や受診ができない	21.0%	4.8%	3.3%
病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない	30.2%	15.5%	5.5%
日本語の読み書きができないので、病院の書類の手続きができない	4.7%	10.9%	9.7%
もらった薬の使い方がわからない	1.0%	3.0%	3.2%
病院のお金が高すぎる	7.2%	10.7%	8.1%
自分の国とちがう医療を受けることに不安がある	4.3%	7.9%	10.7%
その他	1.7%	1.2%	1.3%
困らない	18.3%	0.0%	0.0%
無回答	11.6%	46.0%	58.1%

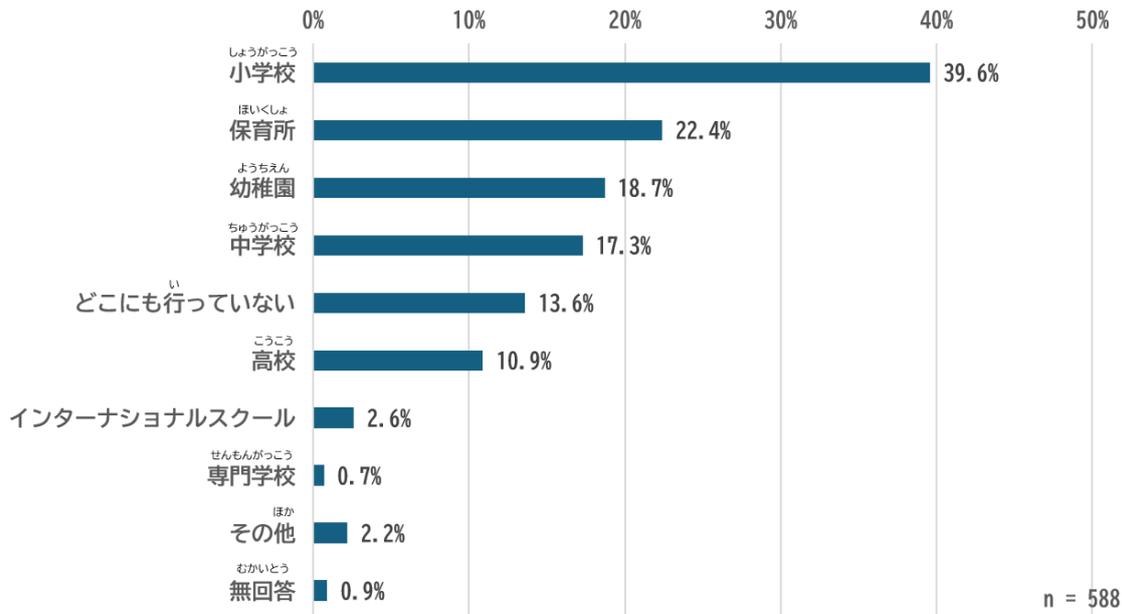
7. 子育て・教育

わかったこと

子どもが「いる」のは16.8%。通っている学校は、「小学校」が39.6%でいちばん多いです。次に「保育所」が22.4%です。

- ・ 子どもが「いる」人が16.8%、「いない」人が77.2%です。
- ・ 通っている学校は、「小学校」が39.6%でいちばん多いです。次に「保育所」が22.4%です。

『問28 子どもは、どのような保育所、幼稚園、学校に行っていますか』の結果



- ・ 子育てや子どもの教育で困っていることや心配なことは、「ない」が43.7%でいちばん多いです。次に「子育てや教育にお金がかかる」が25.3%です。
- ・ 子どもが安心して通えるようにしてもらいたいことは、「日本語ができない保護者への支援（日本語教育など）」が36.1%でいちばん多いです。次に「多言語で学習や生活について教える」が35.0%です。

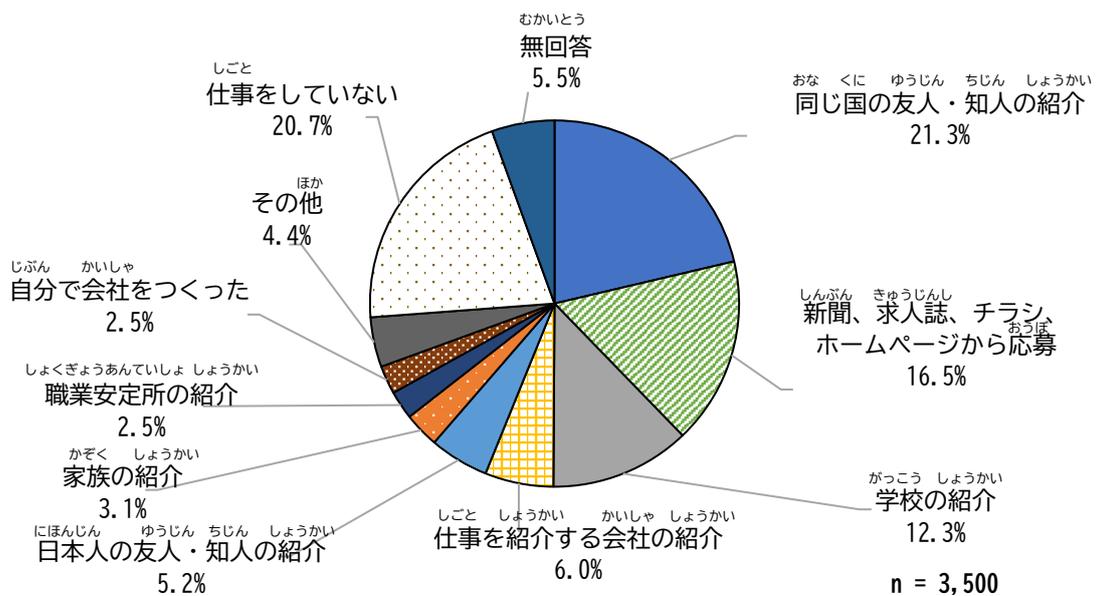
8. 仕事

わかったこと

仕事のみつけ方は、「同じ国の友人・知人の紹介」が21.3%でいちばん多いです。
 仕事で困っていることや嫌なことは、「ない」が36.7%でいちばん多いです。

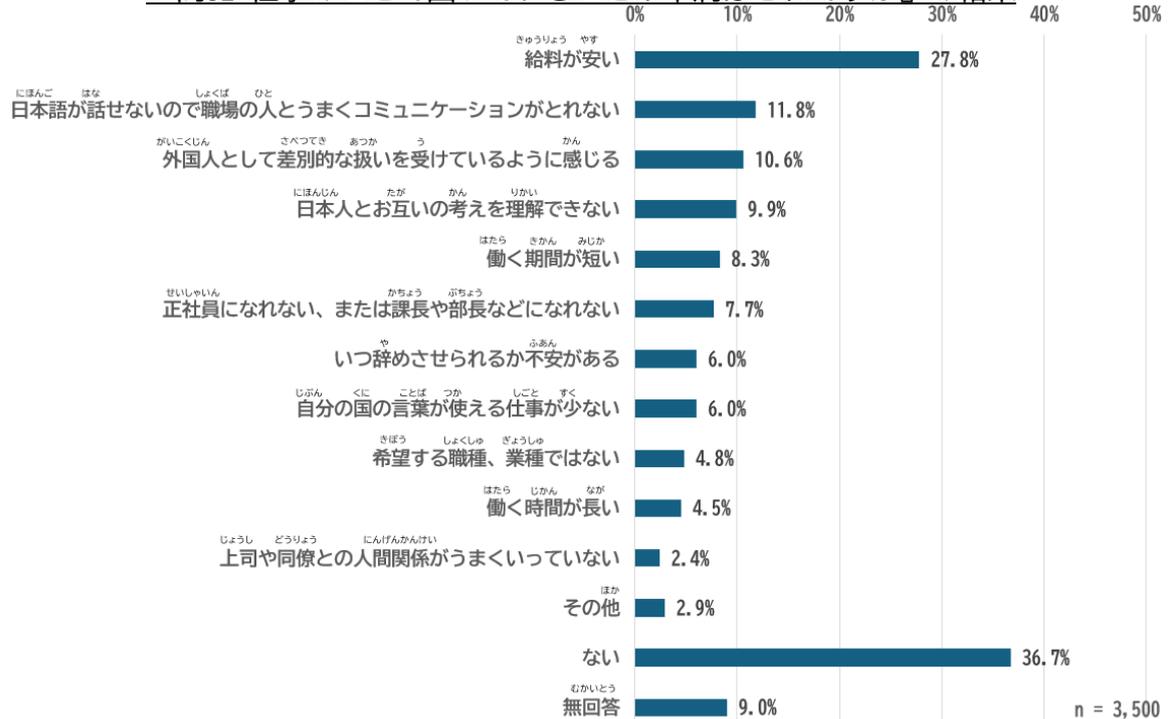
- 仕事のみつけ方は、「同じ国の友人・知人の紹介」が21.3%でいちばん多いです。次に「仕事をしていない」が20.7%です。

『問31 いまの仕事をどのようにみつけましたか』の結果



- 仕事で困っていることや嫌なことは、「ない」が36.7%でいちばん多いです。次に「給料が安い」が27.8%です。

『問32 仕事のことで困っていることや不満はどれですか』の結果

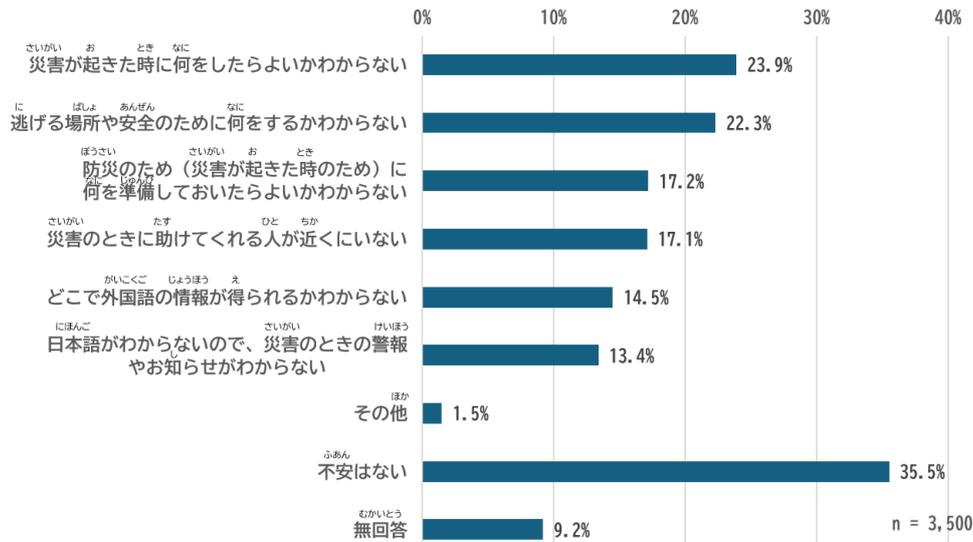


9. 防災・危機管理（災害が起きないようにすること、災害のときのために準備していること）

わかったこと
 災害で心配なことは、「不安はない」が35.5%でいちばん多いです。災害のときのために準備していることは、「災害について知っている」が45.0%でいちばん多いです。

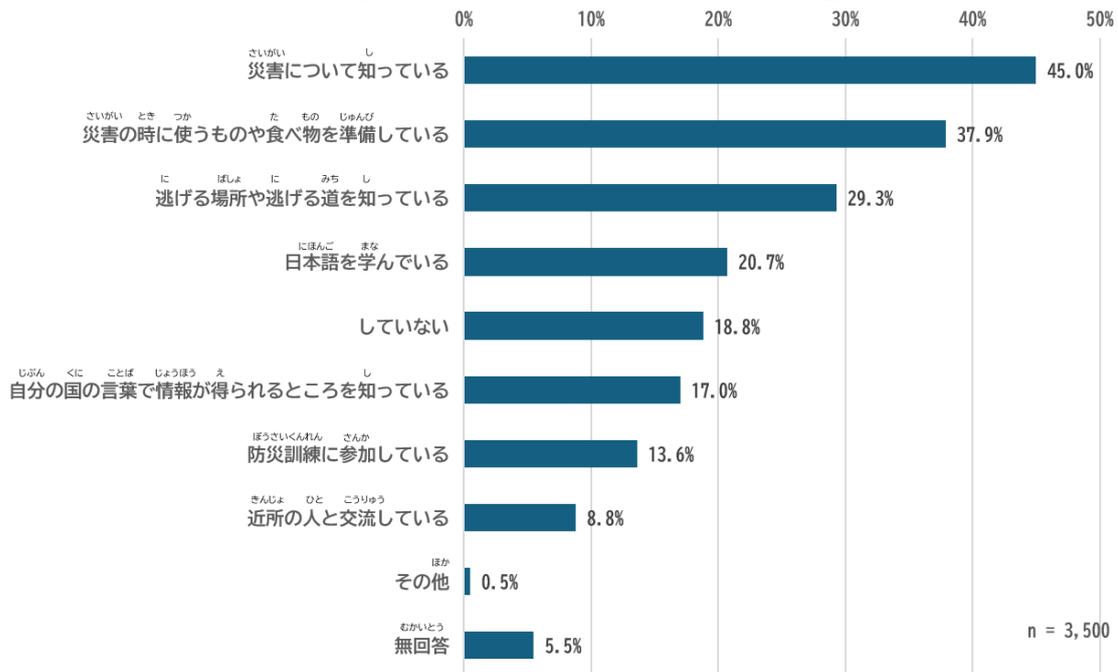
- ・ 災害で心配なことは、「不安はない」が35.5%でいちばん多いです。次に「災害が起きた時に何をしたらよいかわからない」が23.9%です。

『問33 地震、台風、大雨などの災害に対して、どんなことが心配ですか』の結果



- ・ 災害のときのために準備していることは、「災害について知っている」が45.0%でいちばん多いです。次に「災害の時に使うものや食べ物を準備している」が37.9%です。

『問34 災害に対してどのような準備をしていますか』の結果



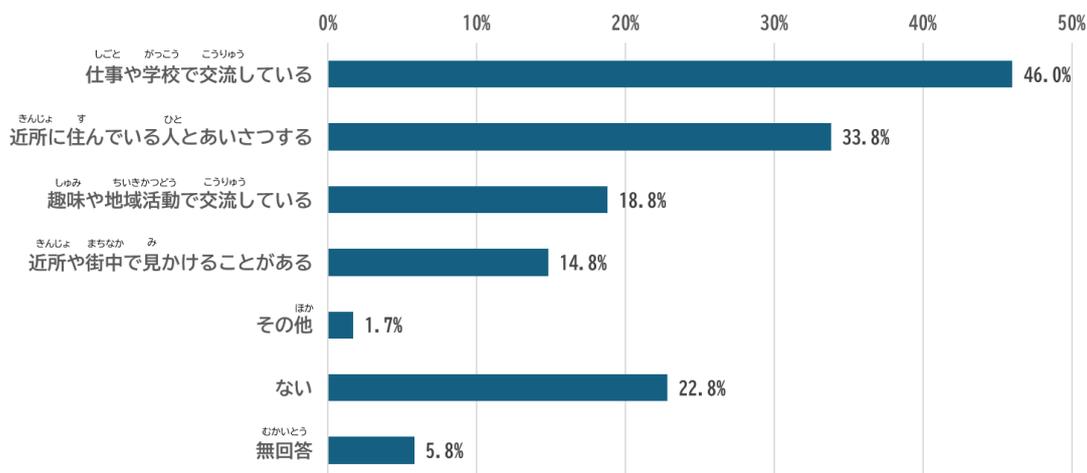
10. 地域との交流

わかったこと

地域との交流は、「仕事や学校で交流している」が46.0%でいちばん多いです。交流したいことは、「日本の文化や習慣を学びたい」が50.7%でいちばん多いです。

- 地域との交流は、「仕事や学校で交流している」が46.0%でいちばん多いです。次に「近所に住んでいる人とあいさつする」が33.8%です。

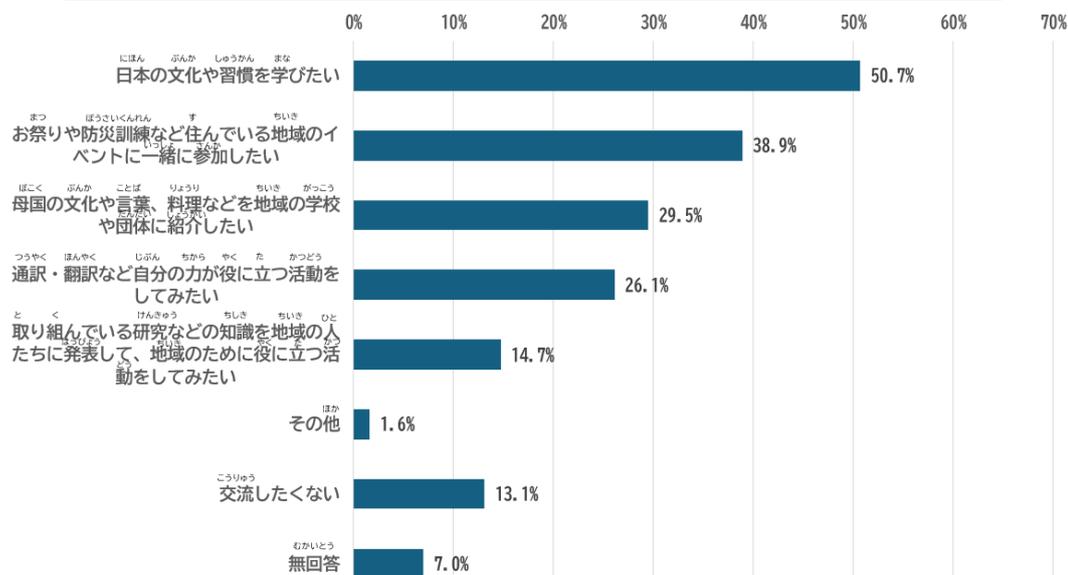
『問35 地域に住んでいる日本人と日頃どのように交流していますか』の結果



n = 3,500

- 交流したいことの内容は、「日本の文化や習慣を学びたい」が50.7%でいちばん多いです。次に「お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントと一緒に参加したい」が38.9%です。

『問36 地域の学校や団体とどのような交流をしてみたいですか』の結果



n = 3,500

- 交流していない理由や困っていることは、「どのような機会があるのかわからない」が39.9%でいちばん多いです。次に「言葉が通じるか不安がある」が27.0%です。

11. 行政サービス（市役所などのサービス）

わかったこと

市役所の窓口で困ったことは、「ない」が 36.9%でいちばん多いです。次に「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」が 23.9%です。

- 市役所の窓口に行こうとしたときに困ったことの内容は、「ない」が 36.9%でいちばん多いです。次に「書類がやさしい日本語や多言語で書いてないので困った」が 23.9%です。

『問38 市役所の窓口に行こうとしたときに困ったことはありますか』の結果

	順位 (n = 3,500)		
	1位	2位	3位
書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った	23.9%	6.2%	5.8%
窓口の名前が外国語で書いていないので、どの窓口に行けばよいかわからなくて困った	7.6%	12.2%	5.2%
言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った	10.8%	12.1%	8.9%
職員が話す言葉に専門用語が多くて困った	7.1%	7.3%	8.7%
その他	2.2%	0.7%	1.2%
ない	36.9%	1.0%	2.2%
無回答	11.5%	60.6%	68.0%

Ⅲ そのほかの自由な意見 じゅう いけん

【答えてもらった数：2,062件】

大分類 <small>だいぶんるい</small>	件数 <small>けんすう</small>	小分類 <small>しょうぶんるい</small>	件数 <small>けんすう</small>
言語 <small>げんご</small>	62	日本語学習 <small>にほんごがくしゅう</small>	43
		日本語能力 <small>にほんごのうりょく</small>	13
		その他 <small>ほか</small>	6
居住 <small>きょじゅう</small>	57	賃貸契約・家賃 <small>ちんたいけいやく やちん</small>	25
		住居探し <small>じゅうきょさが</small>	24
		その他 <small>ほか</small>	8
生活 <small>せいかつ</small>	856	住みやすさ全般 <small>す ぜんぱん</small>	235
		物価・生活費 <small>ぶつが せいかつひ</small>	155
		多文化理解 <small>たぶんかりかい</small>	101
		公共交通 <small>こうきょうこうつう</small>	93
		税金・医療保険・年金 <small>ぜいきん いりょうほけん ねんきん</small>	84
		自動車・自転車・交通事情 <small>じどうしゃ じてんしゃ こうつうじじょう</small>	45
		遊び・スポーツ・文化芸術 <small>あそび スポーツ ぶんかげいじゆつ</small>	35
		安全・安心 <small>あんぜん あんしん</small>	25
		食事・買い物 <small>しょくじ か もの</small>	24
		観光 <small>かんこう</small>	22
		ゴミ出しルール <small>ごみだしルール</small>	17
		環境保全 <small>かんきょうほぜん</small>	11
		その他 <small>ほか</small>	9
情報 <small>じょうほう</small>	96	多言語対応 <small>たげんごたいおう</small>	76
		情報発信 <small>じょうほうはつしん</small>	15
		その他 <small>ほか</small>	5
福祉・医療 <small>ふくし いりょう</small>	37	病院探し <small>びょういんさが</small>	18
		多言語対応 <small>たげんごたいおう</small>	10
		その他 <small>ほか</small>	9
子育て・教育 <small>こそだ きょういく</small>	75	子育て支援 <small>こそだ しえん</small>	28
		こどもの遊び場 <small>こどもの あそびば</small>	21
		学校 <small>がっこう</small>	20
		その他 <small>ほか</small>	6
仕事 <small>しごと</small>	294	就学・就労機会 <small>しゅうがく しゅうろうきかい</small>	170
		給与・職場環境 <small>きゅうよ しよくほかんきょう</small>	116
		その他 <small>ほか</small>	8
防災・危機管理 <small>ぼうさい ききかんり</small>	26	防災・減災対策 <small>ぼうさい げんさいたいさく</small>	17
		情報発信 <small>じょうほうはつしん</small>	9

ちいぎこうりゅう 地域との交流	98	ちいぎこうりゅうぜんぱん 地域交流全般	56
		こうりゅう 交流イベント	24
		じょうほうはつしん 情報発信	11
		ほか その他	7
ぎょうせい 行政サービス	151	たげんごたいおう 多言語対応	57
		そうだんまどぐち せいかつしえん 相談窓口・生活支援	45
		てつづ ぜんぱん 手続き全般	25
		デジタル化・オンライン化	15
		ほか その他	9
ほか その他	310	いけんなし(こま 困っていない含む) 意見なし(困っていない含む)	205
		いけん き きかい ほんちようさ いけんふく 意見を聞く機会(本調査への意見含む)	33
		しやじ おうえん 謝辞・応援コメント	25
		ざいりゅうかんりせいど 在留管理制度	21
		ほか その他	26

【多かった意見】

① 大分類

- 『その他』以外で、いちばん多かったのは『生活』で856件でした。次に『仕事』の294件、『行政サービス』の151件です。

② 小分類

- 『言語』については、「日本語学習」(43件)の意見が多かったです。日本語を学習しやすい時間や場所を作ってほしい、オンラインを利用してほしいという意見がありました。
- 『居住』については、「賃貸契約・家賃」(25件)、「住居探し」(24件)の意見が多かったです。家を探して、契約するのが難しいという意見がありました。
- 『生活』については、「住みやすさ全般」(235件)がいちばん多かったです。仙台の良いところなどの詳しい意見もありました。「物価・生活費」(155件)や「税金・医療保険・年金」(84件)についての意見も多かったです。最近、物の値段が上がっているので、生活費や税金、社会保険料などの支払いについての意見も多くありました。「多文化理解」(101件)では、文化のちがいで困ったことが書いてありました。「公共交通」(93件)では、バスについての意見が多かったです。
- 『情報』については、「多言語対応」(76件)の意見が多かったです。いろいろな言葉での説明を増やしてほしいという意見がありました。
- 『福祉・医療』については、「病院探し」(18件)の意見が多かったです。病院などを探しやすいしてほしいという意見がありました。
- 『子育て・教育』については、「子育て支援」(28件)や「こどもの遊び場」(21件)の意見が多かったです。子育てしやすい環境やこどもの遊び場を作ってほしいという意見がありました。
- 『仕事』については、「就学・就労機会」(170件)や「給与・職場環境」(116件)の意見が多くありました。アルバイトを探すのが難しい、給料が安いなどの意見がありました。
- 『防災・危機管理』については、「防災・減災対策」(17件)の意見が多かったです。災害が起きたときにどうすればいいかの意見がありました。
- 『地域との交流』については、「地域交流全般」(56件)の意見が多かったです。地域のひとと知り合う機会がほしい、自分の経験を生かした交流をしたいなど、いろいろな意見がありました。
- 『行政サービス』については、「多言語対応」(57件)の意見が多かったです。手続きのときの言葉のサポートや、書類をいろいろな言葉で用意してほしいという意見がありました。
- 『その他』については、「意見なし(困っていない含む)」(205件)の意見が多かったです。ほかにもこの調査についての意見などもありました。

IV 調査設問 (やさしい日本語)

1. 基本属性

1. あなたについて

問1 国籍や地域はどれですか。その他の場合は名前を書いてください。(ひとつだけ選ぶ)

1. 中国
2. ネパール
3. ベトナム
4. 韓国
5. ミャンマー
6. フィリピン
7. インドネシア
8. スリランカ
9. 米国
10. バングラデシュ
11. 台湾
12. タイ
13. インド
14. 朝鮮
15. モンゴル
16. その他 (国名:)

問2 性別はどれですか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 男
2. 女
3. 答えない

問3 何歳ですか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 16歳～19歳
2. 20歳～29歳
3. 30歳～39歳
4. 40歳～49歳
5. 50歳～59歳
6. 60歳～69歳
7. 70歳～79歳
8. 80歳～

問4 一緒に住んでいる人はいますか。人数も書いてください。(住んでいる人を全部選ぶ)

1. いない
2. 配偶者(夫・妻)・パートナー (人)
3. 17歳以下の子ども (人)
4. 18歳以上の子ども (人)
5. 親 (人)
6. 兄弟姉妹 (人)
7. 友だち・知りあい (人)
8. その他 (だれですか: 人)

問5 在留資格はどれですか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 留学
2. 永住者
3. 技術・人文知識・国際業務
4. 技能実習
5. 家族滞在
6. 特別永住者
7. 特定技能
8. 日本人の配偶者(夫・妻)など
9. 教授
10. 特定活動
11. 定住者
12. 技能
13. 教育
14. 経営・管理
15. 高度専門職
16. その他 (何ですか:)

問6 現在していること(学生・社会人など)にいちばん近いものを選んでください。(ひとつだけ選ぶ)

- | | | | | |
|------------------------|-----------|---------------|-----------|--------------------|
| 1. 高校生 | 2. 大学生 | 3. 大学院生 | 4. 日本語学校生 | 5. 専門学校生(日本語学校生以外) |
| 6. 研究者 | 7. 教育機関職員 | 8. 会社経営者・会社役員 | 9. 会社員 | 10. 個人事業主(自営業) |
| 11. パートタイム・アルバイト(学生以外) | | | | |
| 12. 家事に専念 | | | | |
| 13. その他(何ですか:) | | | | |

2. 言葉

問7 日本語はどのくらいできますか。(それぞれひとつだけ選ぶ)

▼話す	1. 不自由なく話せる 2. 生活に困らないくらい話せる 3. ゆっくり短い会話が話せる 4. 単語が話せる 5. 話せない
▼聞く	1. 不自由なく聞ける 2. 生活に困らないくらい聞ける 3. 相手がゆっくり話してくれたら聞ける 4. 単語が聞ける 5. 聞けない
▼書く	1. 不自由なく書ける 2. 生活に困らないくらい書ける 3. 簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが書ける 4. カタカナ・ひらがなが書ける 5. 書けない
▼読む	1. 不自由なく読める 2. 生活に困らないくらい読める 3. 簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが読める 4. カタカナ・ひらがなが読める 5. 読めない

問8 いま日本語を学んでいますか。(いちばん近いものをひとつだけ選ぶ)

- | |
|------------------------|
| 1. 学ぶ必要がない |
| 2. 学びたいが学べない |
| 3. 大学や職場で学んでいる |
| 4. 日本語学校で学んでいる |
| 5. 地域の日本語教室で学んでいる |
| 6. 本やオンラインなど自分で学んでいる |
| 7. 家族に教えてもらっている |
| 8. 日本人の知人・友人に教えてもらっている |
| 9. その他(何ですか:) |

問9 日本語を学んでいない理由はどれですか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)
 (問8で「1. 学ぶ必要がない」または「2. 学びたいが学べない」と回答した方のみ回答)

1. 日本語を使わなくても生活に困らないから
2. 家族や友人などが通訳してくれるから
3. 日本語を使えるから
4. 仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから
5. どこで日本語を学べるか分からないから
6. 近くに日本語学校がないから
7. 近くに地域の日本語教室がないから
8. 学ばお金がないから
9. その他 (どうしてですか:)

問10 どのような方法であれば、日本語を学んでみたいですか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)
 (問8で「2. 学びたいが学べない」と回答した方のみ回答)

1. 日本人と会話をしながら学ぶ
2. すぐに使える会話を学ぶ
3. 家や職場の近くで学ぶ
4. インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ
5. 費用が高くても日本語をたくさん学べる学校・教室
6. 費用が安い市や町などの日本語学校・教室
7. こどもを預けながら学ぶ
8. その他 (何ですか:)
9. ない

問11 英語はどのくらいできますか。(それぞれひとつだけ選ぶ)

▼話す	1. 不自由なく話せる 2. 生活に困らないくらい話せる 3. ゆっくり短い会話が話せる 4. 単語が話せる 5. 話せない
▼聞く	1. 不自由なく聞ける 2. 生活に困らないくらい聞ける 3. 相手がゆっくり話してくれたら聞ける 4. 単語が聞ける 5. 聞けない
▼書く	1. 不自由なく書ける 2. 生活に困らないくらい書ける 3. 簡単な文章が書ける 4. 単語が書ける 5. 書けない
▼読む	1. 不自由なく読める 2. 生活に困らないくらい読める 3. 簡単な文章が読める 4. 単語が読める 5. 読めない

3. 家のこと

問12 日本にどのくらい住んでいますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 1年より短い 2. 1年～2年 3. 3年～4年 4. 5年～9年 5. 10年～19年 6. 20年より長い

問13 どのような家に住んでいますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 自分の家 (一戸建て、マンション) 2. 民間の賃貸住宅 (借りている家) (一戸建て、マンション、アパート) 3. 会社や学校の宿舎・寮・社宅 (会社が借りているアパートを含む) 4. 市営住宅や県営住宅などの公営住宅 5. その他 (どこですか:)
--

問14 いま住んでいる家を探したとき、はじめにどこから情報を得ましたか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 不動産屋にいった
2. 住宅情報誌(紙)をみた
3. ウェブサイトをみた
4. 友人・知人からの紹介
5. 会社・学校からの紹介
6. NPO法人など支援団体からの紹介
7. その他(どうやって:)

問15 家を探すときに、困ったことはありますか。または困っていることはありますか。(下から3つまで選ぶ)

1. 家賃・敷金・礼金が高い(お金がかかる)
2. 保証人がいない
3. 外国人だからダメだと言われる
4. 敷金や仲介手数料など手続きがわからない
5. 不動産屋の人と言葉が通じない
6. 家に関する情報を得られない
7. その他(何ですか:)
8. ない

4. 生活のこと

問16 あなたにとって、仙台市は住みやすいと思いますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 住みやすい
2. どちらかという住みやすい
3. どちらかという住みにくい
4. 住みにくい
5. わからない

問17 仙台市で暮らしてよいと思ったところ、住みやすいと思ったところはどれですか。(いくつか選んでもよいです)

1. 家族・友だち・知りあいがいる
2. 自然(木や川、山など)が多い
3. 通学・通勤・買い物など生活が便利
4. 楽しく遊べる場所が多い
5. 地域の人間関係がよい
6. 治安がよい(安心・安全)
7. 医療・福祉サービスがよい
8. こどもの教育環境がよい
9. 自分に合った仕事がある
10. 自分の学びたい学校がある
11. スポーツや音楽などのための場所が多い
12. 家賃や地代など生活にかかる費用が安い
13. 防災の情報や準備があるので安心である
14. その他(具体的に:)
15. よいと思ったところはない

問18 これからも仙台市・日本に住み続けたいですか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 仙台市内に住み続けたい
2. 仙台市内かはわからないが、日本に住み続けたい
3. 将来は他の場所に行く
4. 住み続けたくない
5. わからない

問19 日本に住んでいる人は、外国人でも、住民税等の税金のお知らせが届いた人は税金を払う必要があります。住民税等の税金を払う必要があることを知っていますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 知っている
2. 知らない

問20 日本に住んでいる人は、外国人でも、安心して医療を受けられるように、どこの国の人も何歳の人でも、みんなが医療保険(健康保険)に入ることになっています。医療保険に入る必要があることを知っていますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 知っている
2. 知らない

問21 仙台市で生活する中で、困ったことやトラブルをありましたか。また、その理由はどれですか。(いくつ選んでもよいです)

1. 自分が住んでいる地域の人の言葉がわからなくて困った/トラブルになった
2. 文化・習慣・宗教の違いが原因で困った/トラブルになった
3. ごみの分け方や出し方のルールがわからず困った/トラブルになった
4. 車や自転車などの交通ルールがわからず困った/トラブルになった
5. 医療・保険制度の仕組みや手続きがわからなくて困った/トラブルになった
6. 税金・年金制度の仕組みや支払い方法がわからなくて困った/トラブルになった
7. 出産・育児の制度や手続きがわからなくて困った/トラブルになった
8. その他(何ですか:)
9. 困ったりトラブルになったことはない

問22 仙台市で生活する中で困ったときやトラブルがあったとき、だれ(どこ)に相談しますか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

1. 同じ国出身の友だち・知りあい 2. 家族 3. 学校や職場の人
4. 日本人の友だち・知りあい 5. 近所に住んでいる日本人 6. 大使館・領事館
7. 市民団体 8. 市役所・区役所などの役所
9. 仙台多文化共生センター (SenTIA)
10. その他(具体的に:)
11. 相談相手がいなかった

5. 情報

問23 生活に必要な情報をどこから得ていますか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

1. 一緒に住んでいる家族
2. 日本人の友だち・知りあい、近所の人
3. 日本人以外の友だち・知りあい
4. 学校の先生や職場の同僚
5. 自分の国の言葉で日本の情報を SNS などで発信している有名人(インフルエンサー、youtuber など)
6. 自分の国の言葉で利用している SNS (名前:)
7. 日本語教室
8. 市役所の窓口・ホームページ・SNS・市政だより
9. 仙台多文化共生センター (SenTIA) の窓口・ホームページ・SNS
10. テレビ・新聞・ラジオ・雑誌
11. その他(何ですか:)

問24 生活に必要な情報を得ようとしたときに支援してほしいことはありますか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

1. やさしい日本語で情報がある
2. 英語で情報がある
3. 自分の国の言葉で情報がある(英語以外)
4. 電話番号がいないインターネット電話(名前:)で聞くことができる
5. メールやSNS(名前:)で聞くことができる
6. その他(何ですか:)
7. ない

6. 福祉・医療

問25 あなたや家族が病気やけがをして、病院に行く必要がある時どうしますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. ひとりで病院に行く
2. 家族と一緒に病院に行く
3. 家族以外の人と一緒に病院に行く
4. 病院に行きたいが行き方がわからないので困っている
5. 病院には行かず薬を飲む
6. 何もしない
7. わからない

問26 自分や家族が病気やけがをしたとき困ることはどれですか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

1. 日本語が話せないので、病院の予約や受診ができない
2. 病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない
3. 日本語の読み書きができないので、病院の書類の手続きができない
4. もらった薬の使い方がわからない
5. 病院のお金が高すぎる
6. 自分の国とちがう医療を受けることに不安がある
7. その他(何ですか:)
8. 困らない

こそだ きょういく
7. 子育て・教育

問27 一緒に住んでいる17歳以下のこどもはいますか（ひとつだけ選ぶ）

1. いる（問28へ）
2. いない（問31へ）

問28 こどもは、どのような保育所、幼稚園、学校に行っていますか。（いくつ選んでもいいです）

1. どこにも行っていない（ 歳※書かなくてもいいです）
2. 保育所 3. 幼稚園 4. 小学校 5. 中学校
6. 高校 7. 専門学校 8. インターナショナルスクール
9. その他（どこですか： ）

問29 子育てやこどもの教育で困りごとや心配ごとはありますか。（下から3つまで選ぶ）

1. 相談できる人や場所がない
2. 日本語ができないので、先生やこどもと上手く話せない
3. 日本語ができないので、保育所・幼稚園・学校との連絡ができない
4. 日本の育児・教育制度がわからない
5. 母子健康手帳や予防接種のしくみがわからない
6. 保育所・幼稚園・学校に入るための手続きがわからない
7. 働きたいが、こどもを預けられない
8. 子育てや教育にお金がかかる
9. その他（何ですか： ）
10. ない

問30 外国人のこどもが安心して学校に通えるようにするためには、今後どのような助けが必要だと思えますか。（下から3つまで選ぶ）

1. こどもの一人ずつに学校の勉強や日本語を教える
2. 多言語で学習や生活について教える
3. ハラル対応給食やビーガン対応給食などがある
4. 学校のお金を安くする（学習用品を貸したり、給食費を無料にしたりする）
5. 先生と会話するときのサポート（通訳など）
6. 日本語ができない保護者への支援（日本語教育など）
7. インターナショナルスクールを増やす
8. その他（何ですか： ）
9. ない

8. 仕事

問31 いまの仕事をどのように見つめましたか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 家族の紹介 (親の仕事をしていたり、家族の仕事を手伝っている場合も含む)
2. 新聞、求人誌、チラシ、ホームページから応募
3. 学校の紹介
4. 同じ国の友人・知人の紹介
5. 日本人の友人・知人の紹介
6. 職業安定所 (ハローワーク) の紹介
7. 仕事を紹介する会社の紹介
8. 自分で会社をつくった
9. その他 (何ですか:)
10. 仕事をしていない

問32 仕事のことで困っていることや不満はどれですか。(下から3つまで選ぶ)

1. 日本語が話せないので職場の人とうまくコミュニケーションがとれない
2. 給料が安い
3. 働く期間が短い
4. 働く時間が長い
5. いつ辞めさせられるか不安がある
6. 正社員になれない、または課長や部長などになれない
7. 日本人とお互いの考えを理解できない
8. 上司や同僚との人間関係がうまくいっていない
9. 外国人として差別的な扱いを受けているように感じる
10. 希望する職種、業種ではない
11. 自分の国の言葉が使える仕事が少ない
12. その他 (何ですか:)
13. ない

9. 防災・危機管理

問33 地震、台風、大雨などの災害に対して、どんなことが心配ですか。(下から3つまで選ぶ)

1. 災害が起きた時に何をしたらよいかわからない
2. 日本語がわからないので、災害のときの警報やお知らせがわからない
3. どこで外国語の情報が得られるかわからない
4. 逃げる場所や安全のために何をするかわからない
5. 災害のときに助けてくれる人が近くにいない
6. 防災のため(災害が起きた時のため)に何を準備しておいたらよいかわからない
7. その他(何ですか:)
8. 不安はない

問34 災害に対してどのような準備をしていますか。(していることを全部選ぶ)

1. していない
2. 災害について知っている
3. 災害の時に使うものや食べ物を準備している
4. 逃げる場所や逃げる道を知っている
5. 自分の国の言葉で情報が得られるところを知っている
6. 近所の人と交流している
7. 防災訓練に参加している
8. 日本語を学んでいる
9. その他(何ですか:)

10. 地域との交流

問35 地域に住んでいる日本人と日頃どのように交流していますか。(していることを全部選ぶ)

1. ない
2. 趣味や地域活動で交流している
3. 仕事や学校で交流している
4. 近所に住んでいる人とあいさつする
5. 近所や街中で見かけることがある
6. その他(何ですか:)

問36 地域の学校や団体とどのような交流をしてみたいですか。(下から3つまで選ぶ)

1. 日本の文化や習慣を学びたい
2. 母国の文化や言葉、料理などを地域の学校や団体に紹介したい
3. お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントと一緒に参加したい
4. 取り組んでいる研究などの知識を地域の人たちに発表して、地域のために役に立つ活動をしてみたい
5. 通訳・翻訳など自分の力が役に立つ活動をしてみたい
6. その他(何ですか:)
7. 交流したくない

問37 地域の学校や団体と交流していない理由や困っていることはありますか。(下から3つまで選ぶ)

1. どのような機会があるのかわからない
2. 言葉が通じるか不安がある
3. 時間がなく交流できない
4. 知っている人がいないので不安がある
5. 地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安がある
6. 参加するときのお金(交通費など)
7. その他(何ですか:)
8. ない

11. 行政サービス

問38 市役所の窓口に行こうとしたときに困ったことはありますか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

1. 書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った
2. 窓口の名前が外国語で書いていないので、どの窓口に行けばよいかわからなくて困った
3. 言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った
4. 職員が話す言葉に専門用語が多くて困った
5. その他(何ですか:)
6. ない

12. その他

問39 最後に、これから仙台市にぜひ取り組んでほしいこと、アンケート項目以外で困っていることなど、自由に書いてください。母語(自分の国の言葉)で書いていいです。

令和7年度「仙台市外国人住民実態調査」調査結果報告書【概要版】
2026年1月発行 仙台市 まちづくり政策局 政策企画部 ダイバーシティ推進課
〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号